

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: みどり自然課

担当名: みどり保全・総合調整担当

内線: 3151

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P21	自然環境保全推進事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	自然環境保全推進事業費	
事業期間	昭和45年度～	根拠法令	自然環境保全体法、自然環境保全体条例、ふるさと埼玉の緑を守り育てる条例			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	13, 15, 17
						分野施策	1001 みどりの保全と創出	SDGsターゲット	13-1, 13-3, 15-1,
1 事業概要 県土の優れた自然環境の保全、条例に基づきふるさとの緑の景観地等に指定されている土地を良好な状態に維持管理するための奨励金を所有者に対し交付する。 また、緑地保全施策の推進に関して、国に対し要望活動を行う。 ウ ふるさと緑の景観地管理事業費 △1,228千円 エ 九都県市緑化対策事業 △ 5千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 自然環境保全地域管理事業 2,987千円 イ 関係会議等負担金(公益財団法人日本自然保護協会会費) 30千円 ウ ふるさとの緑の景観地管理事業 26,632千円 → 25,404千円 エ 九都県市緑化対策事業 71千円 → 66千円 (2) 事業計画 ア 自然環境保全地域管理事業 自然環境保全地域として指定されている土地の所有者に対し、良好な状態に維持管理するための奨励金を交付(3月)する。 自然環境保全地域奨励金交付対象地 16地区(492.82ha) ウ ふるさとの緑の景観地管理事業 ふるさとの緑の景観地に指定されている土地の所有者に対し、良好な状態に維持管理するための奨励金を交付(3月)する。 ふるさとの緑の景観地奨励金交付対象地 27地区(234.03ha) エ 九都県市緑化対策事業 首都圏における緑地保全のための課題を調査・検討し国に対して強く要望していく。 (ア) 緑地保全施策に関する国への要望活動(7月) (イ) 首都圏の緑地の保全についての調査・検討(5月～12月) (3) 事業効果 協定締結面積 ふるさとの緑の景観地 令和5年度: 234.03ha(予定) (4) 補正予算の概要 ア 経費節減による減額 △104千円 イ 現場状況の確認・精査をした結果、調査委託等の箇所を減らしたことによる減 △1,129千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,233	繰入金	△1,233					0	28,487
現計額	29,720		26,703					3,017	

事業内訳書

事業名	自然環境保全推進事業費		
単位事業名	ふるさとの緑の景観地管理事業	予算額	△ 1,228千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 彩の国みどりの基金繰入金	△1,228	—	
合計	△1,228	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△36	—	経費節減による修繕料の減
役務費	△63	—	経費節減による手数料等の減
委託料	△1,129	—	調査箇所を見直したこと等による減
合計	△1,228	—	

単位事業名	九都県市緑化対策事業	予算額	△ 5千円
-------	------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 彩の国みどりの基金繰入金	△5	—	
合計	△5	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△5	—	経費節減による減
合計	△5	—	